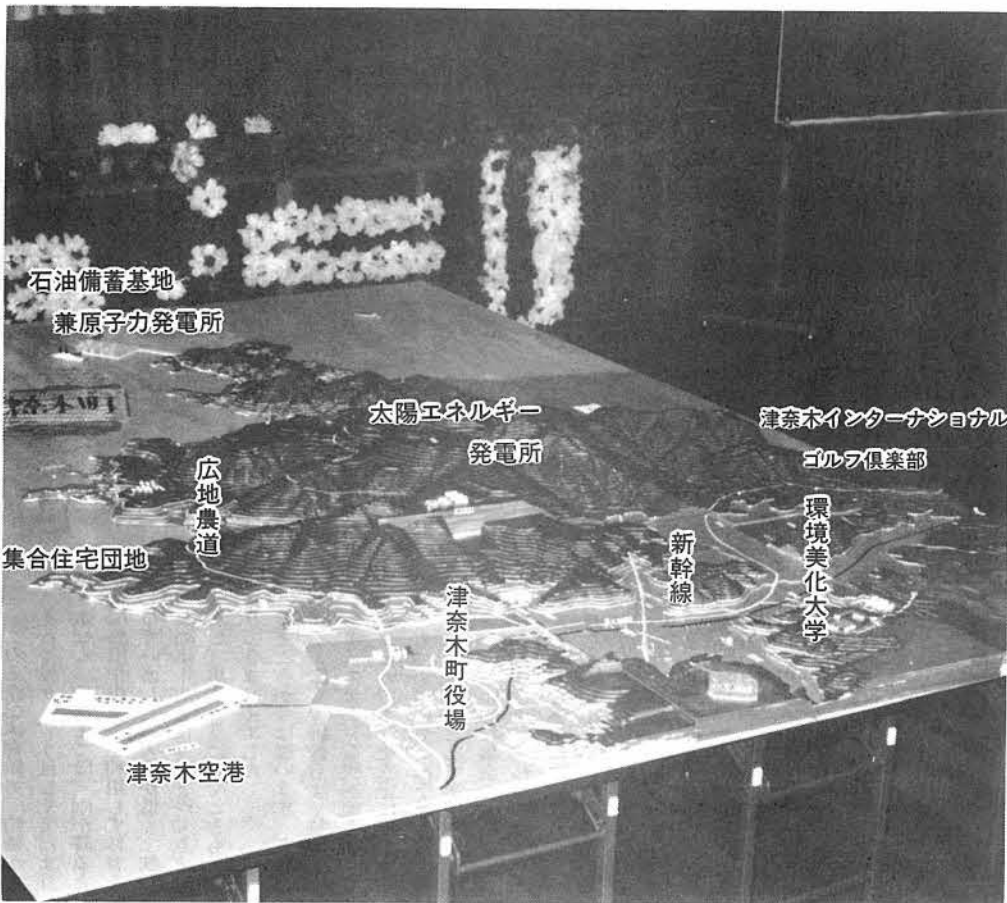




津奈木

発行所
津 奈 木 公 民 館
芦 北 郡 津 奈 木 町
電 話 (代表3111)
印刷所 旭 印 刷
電話(水保) 34101番

二十年後の津奈木

今年、間伐材を使用した木工品が、盛んに関心を呼んでいるようですが、我々青年団も、この間伐材を使用し、テーブルセットを作ってみました。約二ヶ月かけて作ったのがテーブル四台、椅子六脚、これを産業祭に出品し、町民皆さんに見ていただきました。即売したところ、全作品とも、またたく間に売れてしまいました。我々青年団員が、協力して作った作品が売れた時の感動は大きく、これはサイドビジネスに似ているのではないかと考えています。

間伐材の作品

津奈木町連合青年団



出来上がった作品



協力して



(S)

一言

高校を卒業して、進学・就職と自分の選んだ道へ進んでいかれると思います。進路は違っても、いろいろな希望をもち、やってみようという気持はいつしだと思つた。だから今、この若いときに人間のできることは可能な限り、何んでも挑戦してみようではないだろうか。

人間は、何を知っているかではなく何をしようと思っているかによって価値、無価値・能、不能として幸福であるか不幸であるかが決まってしまうと思つた。

それと、これは私にも言えることなんですけど、何の計画もたてず、目標もたないが為、一日一日を無為にすごしてしまっていたのではないだろうか。だからこれからは計画なり目標を立て、ただ小さな目標しかもてない者には、小さなことしか達成できない。だから大きな希望をもって、大きなことを試みていき、充実した日々を送るよう、そして若い人達はいまのうちに、将来の計画なり目標をたて、張りのある人生を送るよう心がけたいものです。

第一回体力づくり駅伝大会

大字 津奈木地区子供会

去る3月10日、雨で延期になっていた第一回体力づくり駅伝大会が、地区委員長を始め小学校PTAの協力で開催された。

当日は、大字津奈木地区三チーム親子一三〇名の参加、中尾公民館に集まり午前9時開会式。コースは、地元の道路を走る16区間で行なわれた。

試合前の子供達の予想は、中尾と古中尾の優勝争いにしぼられていたらしい。

午前10時、ピストルの音と共に



一斉にスタート。まず最初に飛び出したのは中尾チーム次いで古中尾チーム、倉谷チームの順で抜いたり、抜かれたりのなかなかおもしろいレース展開となった。又、沿道からは、さかんな声援が送られて子供達はそれに答えるように最後まで力走していた。

結局、倉谷子供会が、中尾チームをゴール直前で抜き優勝を飾った。同チームは、優勝トロフィーを手に喜び合っていた。

なお、二位は中尾子供会、三位は古中尾子供会の結果でした。

優勝倉谷二位染竹

第三回婦人ビーチボール大会



熱戦の倉谷・染竹チーム

3月12日の夜、B&G体育館で開催され会員同志のふれあいと親睦がスポーツによっておおいに深められました。

館内ではバドミントン全面が使われ4バートに分け終始熱戦が繰り広げられました。

その中でひときわ目だったのが倉谷婦人チーム。

年間とおしての毎週2回のB&G体育館での練習の成果が発揮でき優勝倉谷B、2位染竹、3位倉谷A、4位倉谷Cチームの結果でした。

今後、B&G体育館を始め平国小学校にも立派な体育館も落成し



倉谷婦人チーム

ましたのでお近くの方、団体チームで健康づくりにご利用下さい。

夜間の貸出しについては、教育委員会又は、海洋センターにお問合せ下さい。

地区役員の皆さん

お決まりですか

例年になく雨の多い日が続きますが、桜の蕾も一日とふくらんで来ますががいスポーツシーン到来となつてまいりました。

各地域におかれましては、新年度を前に役員の選出その他大変なことと思いますが、例年ど

はいつて安心スポーツ傷害保険

(表1) 保険料と保険金額・てん補限度額(被保険者1名につき)

区 分	保 険 料 (年間)	傷 害 保 険 の 保 険 金 額			賠償責任保険のてん補限度額	
		死亡・後遺障害 保 険 金 額	入院保険料 日 額	通院保険金 日 額	身 体 賠 償 1事故につき	財 物 賠 償 1事故につき
第1種	A	350円	1,200万円	3,700円	1,000円	5,000万円 (免責金額 1,000円)
	B	420円				
	C	1,040円				
第2種	A	18,240円				100万円 (免責金額 1,000円)
	B	4,300円				
	C	1,570円				

お知らせ

- 7月までのおもな行事予定
- 4月
- ◎体協評議員会・体育部長合同会議 4月17日(水)夜
- ◎海洋クラブ活動 4月13・17日
- 5月
- ◎親子ソフトボール・ビーチボール大会 5月3日
- ◎町民体育祭男子ソフトボール大会 5月19日(日)
- ◎町民体育祭女子バレーボール大会 5月19日(日)
- ◎海洋クラブ活動 5月11・25日
- 6月
- ◎町民体育祭ゲートボール大会 6月9日(日)
- ◎海洋クラブ活動(毎週火・木土) 6月9日(日)
- ◎55セーリングヨット・12Fヨット講習会 6月29・30日
- 7月
- ◎町民体育祭水泳大会 7月23日ナイター
- ◎海洋クラブ活動(毎週火・木土) 7月23日ナイター
- ◎県中体連ソフトボール大会 7月27・28日総合グラウンド
- ◎カヌー・ヨット講習会 7月23・27日
- ◎B九州プロックススポーツ大会 7月27・28日(福岡県)
- ◎B G「海の旬間」協賛海洋スポーツ普及大会 7月30日(町民体育祭関係行事については体協評議員会にかつて決定されます。)

平国小体育館落成

三月八日午前十時から同小体育館で関係者並びに地元総出で式典があった。



お礼のこぼ

児童代表 福田真紀

春の日差しが一段と強くなってきた今日この日、とてもうれしいことがあります。昭和六十三年三月八日は、わたし達にとって記念すべき日です。待ちに待っていた体育館がついに完成したのです。わたし達が新校舎に移って五年目、心から望んでいた体育館が、ここに姿を見せています。わたし達は、喜びとうれしさに満ちています。

この立派な体育館で、勉強ができると思うと、うれしくてたまりません。昨年までは、雨が降ると図書室や中廊下を利用して体育をしていました。天井が低く、狭いためボールを使うことができませんし、思うように動くこともあまりできませんでした。

このふたつのことを、本日みな様の前でお約束し、お礼のこぼといたします。

昭和六十三年三月八日
津奈木町立平国小学校
児童代表 福田真紀

校区を私たちの手で美しく

赤崎小学校



こんなに空気が



きれいになったよ

ごみ拾い

津小六年 伊藤雅幸

意義、奉仕の精神を少しずつではあるが身につけていくのである。このような全校児童による奉仕活動を地区の人々によく理解していただき、子どもたちといっしょに、よりよい生活を築いていってほしいと願う。

卒業にあたって

津中 田口幹子

新しい制服で母さんに連れられ小学校の門をくぐったのはつい昨日のようである。月日の過ぎるのは早く、中学校を卒業するのは数日後である。今過去を振り返ると、小学校での担任の先生方の顔、楽しかった遠足や運動会、いろいろな行事、仲の良かった友達など懐かしい思い出が昨日のように思える。又希望に満ちた中学校に入塾して三年間が過ぎた。教科ごとに変わる先生、新しい教科の英語、必修クラブ活動、部活動、遠足、体育大会、文化祭、修学旅行など楽しく又、苦しかった思い出でいっぱいである。

私は過去九年間いろいろなことを学び、教えられてきました。特に人間として豊かな心の大事さを学びました。人の心を大事にすることが自分の心を育てる原点であることを学び、これからの高

校生活に生かしたいと思う。又、バスケット部で鍛えた健康な体とチームワークの大事さ、協力、勝った時の喜び、友人のありがたきなど部活動で体験したすばらしい収穫であった。

自分をこれまで育てていただいた先生方、友達、家族、地域社会の方々に一言でいいからお礼を言いたいと思います。

自分の足で歩き、社会に貢献できる人間をめざして努力していきたいと思う。

町誌こぼれ話

泰山鳴動して ねずみ二匹 (三) 農 中 三 澄

それによると、二艘共中国の船で、一艘は正月廿日に、一艘は正月廿二日漂着したもので、始めの船と後の船は全く関係のない般であつて、どちらも出帆の日時も、港も違っている。

泰山鳴動してねずみ一匹も出ずというこぼれ話があるが、この事件は、泰山鳴動してねずみ二匹というところか。

大泊地区・生活改善グループ 県大会で受彰

第二十四回熊本県農村生活開発推進大会で優秀グループとして、県知事より表彰を受けた。本町には外にも倉谷、内野、上下間と芦北農業改良普及所の指導による四つのグループが実践活動を行なっており、大泊地区の活動



内容をはのり一部で紹介し、す、月々の料理講習、加工講習では、お互いの知識技術を交換しあひ、それがとても賑やかで、楽しみの一つとか、又漬物から、果物のジュース、菓子、味噌作り、保存食と、色々工夫がなされ、年一回の我が家の味自慢の持ち寄り、海の物、山の物と色々、誠心ながらの楽しい技術交換は親しい人間関係づくりが養え大変役にたっているとのこと。

最近では「作って、たべて、加工しよう」を合言葉として年間三十種類以上の無農薬の野菜作りがよく実行される様になり、新鮮な野菜で健康を守り、上手に献立に組入れて、余った野菜は加工にま

女子青年団員紹介
新立 るみ子
「思いやり」最近よく耳にする言葉ですね。自分に対しても、もちろん相手に対しても必要な言葉ではないかと思ひます。今の自分にはまだ足りないかもしれませんが、少しでも思いやりの気持ちを持つてたらしめたい。そして、親切という言葉も忘れてはいけな

肥後狂句
堀双岳選
着順
差し当り、何か仕事に就かんこて念のため、仲人挨拶前けいこ
差し当り、これでよからが花枯らし
念のため、二度も三度も云うたつに
差し当り、妹の着物ひつ借ろう念のため、後もどりして見て来らす
差し当り、卵酒どん飲うでみゆう念のため、こう薬はつて灸もやく
差し当り、一億ばかり出してくれ念のため、出張先まで電話する堀 双岳

短歌
小嶋正弘選
特選一
みだれ咲く野菊の中に朝顔の夏の名残にひそと咲きおり 片桐 真代
トントン拍子。早やかア。一笠二句宛。三月末まで。公昼館へ。

卒業にあたって
津中 田口幹子
新しい制服で母さんに連れられ小学校の門をくぐったのはつい昨日のようである。月日の過ぎるのは早く、中学校を卒業するのは数日後である。今過去を振り返ると、小学校での担任の先生方の顔、楽しかった遠足や運動会、いろいろな行事、仲の良かった友達など懐かしい思い出が昨日のように思える。又希望に満ちた中学校に入塾して三年間が過ぎた。教科ごとに変わる先生、新しい教科の英語、必修クラブ活動、部活動、遠足、体育大会、文化祭、修学旅行など楽しく又、苦しかった思い出でいっぱいである。